

## 診療放射線技師専門研修

研修名：MR 検査専門研修

対象者：MR 検査における安全性の確立と装置の高度化に伴う多彩な撮像技術などについて、技術習得を希望する診療放射線技師。

研修目標：

- (1) MR 検査における安全管理・装置管理・精度管理方法を習得する。
- (2) 解剖学的、臨床医学的基礎知識を習得する。
- (3) 装置性能を十分に発揮させ、検査目的を達成するための技術を習得する。
- (4) 自施設および地域で教育・指導ができる人材を育成する。

研修方法：

- (1) 主に実習形式による研修を行い、必要に応じて講義およびディスカッションを行う。
- (2) 研修報告を兼ねたレポートの提出、もしくはプレゼンテーションを行う（課題の内容は、研修初日に告知する）。

研修プログラム 1 (1 週間)

MR 基礎プログラム	
1	日常診療における MR 撮像技術
2	画像解剖学および臨床医学の基礎知識
3	臨床画像の評価
4	MR 検査の安全対策
5	MR 装置の管理

研修プログラム 2 (1 週間)

MR 専門技術者プログラム	
1	特殊撮像
2	最新シーケンスを用いた撮像技術
3	臨床画像の読影法
4	性能評価法
5	自施設の画質および運用方法の改善に向けた検討

備考

- 1) 原則として、1プログラムにつき1週間単位での受講となるが、受講期間は相談に応じます。  
(例：連続した1週間での受講は困難なため、都合のつく5日間で受講したい)
- 2) プログラム内容についても相談に応じます。(例：精度管理については十分な知識を持っているので、撮像技術を重点的に受講したい)